

医療・福祉と聴覚障害者

2011年9月28日
全日本ろうあ連盟
事務局長 久松 三二

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

1

耳が聞こえないこととは？ 医学モデルと社会(文化)モデル

- ① ろう者
- ② 難聴者
- ③ 中途失聴者

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

2

障害の予防から 障害原因の予防へ

改正前の障害者基本法の考え方

「障害の予防」
国及び地方公共団体は、障害の原因及び
予防に関する調査及び研究を促進しなけれ
ばならない。

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

3

障害の予防から 障害原因の予防へ

改正後の障害者基本法の考え方

「障害原因の予防」
国及び地方公共団体は、障害の原因となる
傷病及びその予防に関する調査及び研究を
促進しなければならない。

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

4

耳が聞こえないこととは？

① 日本語獲得前の失聴

- ・手話言語の獲得・習得
- ・二言語(手話・日本語)教育(バイリンガル教育)
- ・手話通訳

② 日本語獲得後の失聴

- ・筆記通訳(要約筆記、パソコン筆記)
- ・補聴器、磁気ループ等による補聴

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

5

ろう者と医療(事例①)

- ① 男性(ろう者)が胸痛を起こして病院に行ったが、応答できないため診察を拒否された
- ② 男性(ろう者)が医師の診察を受けたが、会話が通じず、適切な医療を受けることが出来ず死亡した。
- ③ 妊娠した女性(ろう者)が腹痛を訴え、夜間に救急車で運ばれたが、たらい回しにされまもなく死亡した。

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

6

ろう者と医療(事例②)

- ① 病院の受付で名前を何度も呼ばれたが、自分の名前が聞こえなかったので、長いこと待たされた。
- ② 採決のときの説明が聞き取れなかったので、何度もやり直された。
- ③ バリウムを飲んだ後の指示内容が聞こえなかったので、バリウムを何度も飲み直した。
- ④ 医師が本人に説明しないで、付き添いの家族に直接、説明する。

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

7

改善するためには

- ① 文字案内盤の設置
- ② 手話通訳者の配置
- ③ 要約筆記者の配置
- ④ 筆談による説明

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

8

障害者基本法第14条の5

5 国及び地方公共団体は、医療若しくは介護又はリハビリテーションの提供を行うに当たっては、障害者が、可能な限りその身近な場所においてこれらを受けられるよう必要な施策を講ずるものとするほか、その人権を十分に尊重しなければならない。

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

9

欠格条項(63制度)

- 医師免許
- 歯科医師免許
- 薬剤師免許
- 臨床検査技師
- 衛生検査技師免許
- 歯科衛生士免許
- 保健師免許
- 看護師免許
- 言語聴覚士免許 …… 等

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

10

・言語障害とは？

・愛知県の傷害保険請求事件

⇒裁判所の判断

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

11

改正障害者基本法の第三条の三

全て障害者は、可能な限り、言語(手話含む。)その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保されるとともに、情報の取得又は利用のための手段についての選択の機会の拡大が図られること。

2011/9/28

© Japanese Federation of the Deaf

12